

「前をよく見ていなかった」

信号待ちの車列に大型ダンプが追突、車3台の玉突き

[2015/5/21 19:50]

21日午前9時45分、北広島市西の里の国道274号で、信号待ちをしていた車の列に、後ろから大型ダンプが突っ込み、追突された乗用車など車3台が次々と玉突きで衝突しました。大型ダンプを運転していた男性は、「前を見ていなかった」と話しているということです。

◆交差点事故の根絶 右左折時は・・・◆

- ・左右から横断する歩行者や自転車を意識して、安全確認を徹底しましょう
- ・横断歩道の手前で最徐行・一旦停止し広範囲を自分の目で視る習慣をつけましょう

歩行者・自転車・バイクの確認！ 見えたら「先に行かせる」

停車してる車両（バス・タクシー・子供の送り迎えの車）から渡って来るかもしれない・・・、飛び出して来るかもしれない

”1人で作業” 労災事故多発！

荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意！

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩！

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

知床横断道路、22日08:00から終日通行可能に

2015/05/22 07:44

【斜里、羅臼】開発局は21日、夜間通行止めにしてきたオホーツク管内斜里町岩尾別一根本管内羅臼町湯ノ沢間の知床横断道路（国道334号、23.8km）について、路面凍結などの恐れが夜間もなくなったとして、22日午前8時から終日通行可能にすると発表した。昨年（6月13日）と比べて22日早い。

右折しようとして停止したバスに、トラックが追突

2015/05/21 21:46

21日午後4時20分ごろ、京都市の市道で、マイクロバスにトラックが追突し、バスに乗っていた小学2～6年の7～11歳の児童7人とトラックの男性運転手（31）がけがを負った。いずれも軽傷とみられる。バスが右折しようとして停車した際に後ろからトラックがぶつかった。

横断歩道のない交差点 右から横断の6歳女児、重傷

母親と買い物に行く途中

2015年5月21日（木）22時49分

21日午後4時50分ごろ、埼玉県の市道で、小学生女児（6）が歩いて交差点を渡ろうとしていたところ、直進してきた乗用車にはねられ、胸などを打ち重傷。警察は、自動車運転処罰法違反（過失傷害）容疑で、乗用車を運転していた、無職の男性容疑者（69）を現行犯逮捕した。同署によると、現場は信号機と横断歩道のない交差点。容疑者は走行中、右方から横断していた女児とぶつかった。女児は母親と妹の3人で歩いて買い物に行く途中。

2歳男児、母親の車にひかれて死亡

荷物を車から降ろした後、駐車場に移動しようとしていた

2015年5月20日 23時7分

20日午後5時15分ごろ、広島県で、女性介護士（31）が自宅前の駐車場に乗用車を移動するため前進したところ、誤って幼い息子（2）に衝突した。男の子は、頭の骨を折り、搬送先の病院で死亡が確認された。警察によると事故当時、母親は外出先から帰宅し、男の子と荷物を車から降ろした後、駐車場に移動しようとしていたという。